

大正天皇即位大礼のための整備

1883年、天皇の即位式はこれまで通り京都で執り行われることとなりました。大正天皇の即位式の準備では、建礼門前の道幅の拡張工事や、外壁沿いのウバメガシの植林などが行われました。これらにより、現在の京都御苑が形作られました。

大正天皇即位大礼の様子（凝華洞跡周辺）

大正天皇即位大礼の様子（紫宸殿前）

大正天皇即位大礼の様子（鹵簿行進）

整備計画図